

赤い羽根 レポート 2022

令和4年度 活動報告書

♪ 困ったときは、おたがいさま



♪ 支え合う人たちがいる

社会福祉法人 山口県共同募金会

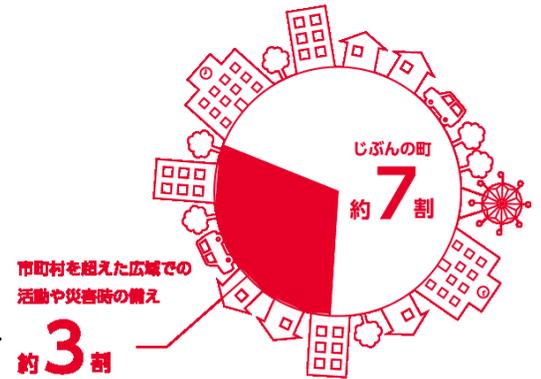


—はじめに—

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設や戦災に伴う要援護者を中心に支援が行われ、その後、平成12年の社会福祉法の改正により、地域福祉の推進のために活用されることとなりました。

社会が大きく変化する中、地域の福祉課題は多様化、複雑化していることから、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、こうした課題の解決に取り組む民間団体を財政面から支援しています。



赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。

集まった募金の約70%は、募金をいただいた市町で使われています。
残りの30%は、皆さんの住んでいる市町村を超えた広域的な課題を解決するための活動に使われています。
じぶんの住むまちを思う、たくさんの人々のやさしさが、共同募金を支えています。

○募金の種類

一般募金

運動期間:10月1日～翌年3月31日

住民相互のたすけあいを基調とし、地域福祉の推進を目的として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、多様な地域福祉活動を財源面から支援しています。

地域歳末たすけあい募金

運動期間:12月1日～12月31日

新たな年を迎える時期に、高齢者、障がい者、子ども、若者など生活に困難を抱える人たちへの支援や、地域の活性化を図る取組などに対して、市町共同募金委員会が助成しています。

NHK歳末たすけあい募金

運動期間:12月1日～12月25日

日本放送協会(NHK)と連携し、テレビ・ラジオ等を通じて募金を呼びかけ、中央共同募金会及び都道府県共同募金会が受入を行い、年末・年始の生活に困難を抱える人々を支援します。

赤い羽根テーマ募金

運動期間:1月1日～3月31日

山口県共同募金会が認定した団体が地域福祉課題の解決に取り組むため、自ら赤い羽根を掲げて募金活動を行い、自分たちの活動資金を集めます。

○山口県の募金総額(令和4年度)

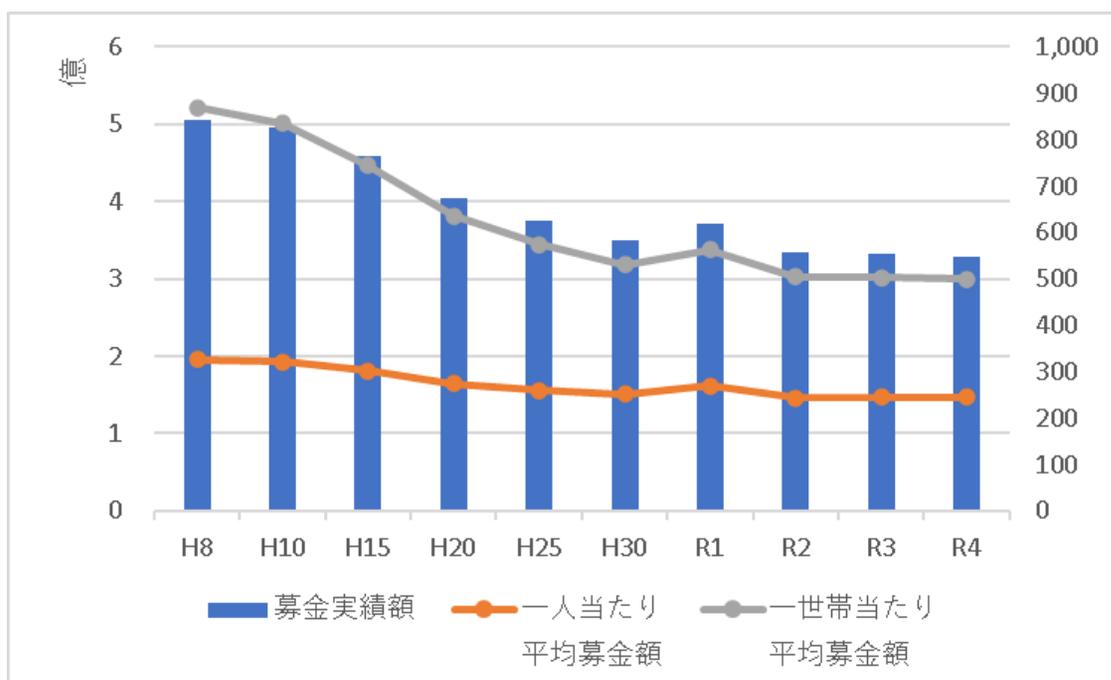
329,073,447円

募金の種類	募金額 (円)
一般募金	243,834,332
地域歳末たすけあい募金	74,027,431
NHK歳末たすけあい募金	5,518,822
赤い羽根テーマ募金	5,692,862

○県共同募金実績額と一人・一世帯当たり募金額の推移

(単位:億円)

(単位:円)



年度	H8	H10	H15	H20	H25	H30	R1	R2	R3	R4
募金実績額	506,055,882	495,837,495	458,854,567	404,803,095	375,768,596	350,322,394	371,523,458	333,963,123	332,420,948	329,073,447
一人当たり平均募金額	326 (5)	321 (4)	302 (4)	274 (4)	260 (4)	251 (4)	269 (3)	244 (4)	245 (4)	245 (4)
一世帯当たり平均募金額	870 (12)	836 (11)	745 (9)	635 (10)	574 (9)	531 (8)	563 (5)	505 (9)	503 (8)	499 (6)

※()内の数字は全国の順位

一募金の使いみち一

ありがとうメッセージ



ありがとうメッセージ

① 一般募金による県域助成の活動

～概ね県全域又は複数の市町で実施する活動～

令和4年度助成 : 34件
26,650千円

山口県里親会からのありがとうメッセージ

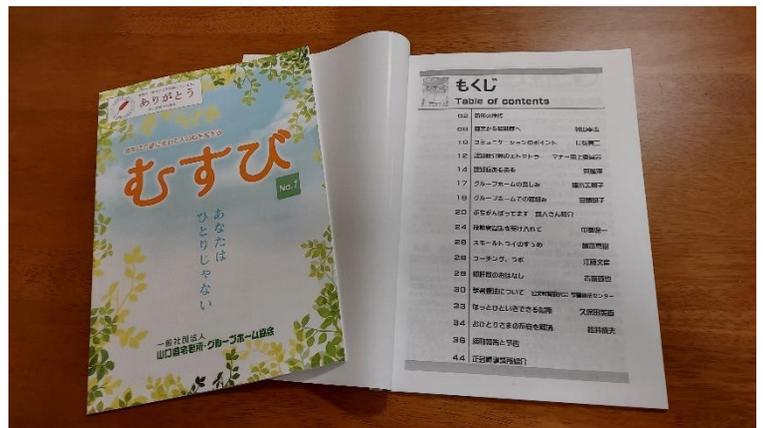


当初参集型での研修を予定していましたが、コロナウイルス感染拡大を受けて急遽、オンライン配信での研修会となり山口県の里親、行政関係機関、児童福祉施設職員等44名の参加となりました。社会的養育の推進の重要性は増すばかりとなり、関係機関と里親との密な連携が求められています。また、新規里親の開拓も進めていかなければなりません。今現在、里親として養育に関わっている方や、未委託であるが今後のために情報を交換したい方も含めてこれからも研修会を継続して開催していくことは重要であると考えています。

ご寄付をいただきました方々へ感謝いたします。ありがとうございました。

山口県宅老所・グループホーム協会からのありがとうメッセージ

皆様のお力により、「むすび」という認知症介護に携わる人の心を支えるべく広報誌を作成することができました。読者からは「大変ためになった」「勉強になった」「おもしろかった」「読み応えがあった」「読みやすかった」「励みになった」「いろいろな人が頑張っているのが分かった」「次も楽しみにしています」等、意見を頂きました。この「むすび」が介護者の心の支えに少しでもなればと思います。本当にありがとうございました。



礼和会 結のところからのありがとうメッセージ

この度は、助成をいただきありがとうございます。

当事業所は令和4年3月に新規開設いたしました、生活介護と就労継続支援B型の多機能型事業所です。今回配分いただき、7人乗りワゴン車を整備させていただきました。現在のコロナ禍では戸外外出行事は中々難しいですが、朝夕の送迎時は、利用者の皆さんも笑顔で車に乗り込んでくれます！私共もより安全、安心な運転を心がけ、大切に使用させていただきます。

募金にご協力いただいた全ての皆様のご厚意に心から感謝申し上げます。



② 一般募金による地域助成の活動

～主に市町ごとの区域で行われる活動～

令和4年度助成：〇〇件
186,985千円



富田西見守り隊(周南市)



高齢者疑似体験(平生町)



ふれあい・いきいきサロン
(長田ふれあいの会・田布施町)



秋まつり「祭りだよ！大田・赤郷全員集合！」
(大田地区子ども会育成連絡協議会・美祢市)



ボランティアグループによる紙芝居
(ふれあい玉手箱・岩国市由宇町)



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっと

共同募金の使いみち
ちや助成先の活動の
様子を、市区町村ごと
に紹介しています。

※「はねっと」で検索



<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homePre>
f7data.pre?Cd=0035&flow=qr-sc-13

③ 地域歳末たすあけい募金による活動
(市町共同募金委員会の助成)

令和4年度助成
55,247千円



クリスマス会
(子育てサロンブーフーウー・山口市)



しめ縄づくり(周防大島町)

④ NHK歳末たすけあい募金による活動
(県共同募金会の助成)

令和4年度助成
5,519千円

共楽養育園等の子どもたちへのお年玉プレゼント

児童養護施設等入所児童の自立支援の取組



共楽養育園(周南市)
(子どもたちにプレゼントを贈る会の様子)



小野田陽光園(山陽小野田市)
(巣立ち応援助成金交付式の様子)

山口県出身のハンセン病療養所入所者へのお見舞い

ウクライナから山口県へ避難して来られた方へのお見舞い金



国立療養所 長島愛生園(岡山県)

(訪問の様子)



⑤ 赤い羽根テーマ募金による取組

令和4年度助成：7件
5,693千円



活動実施団体認定式の様子

認定
団体

- ①NPO法人山口女性サポートネットワーク
- ②認定NPO法人山口せわやきネットワーク
- ③公益社団法人山口被害者支援センター
- ④ポポメリー
- ⑤一口後見人プロジェクト実行委員会
- ⑥宮野地区社会福祉協議会
- ⑦川中れんげホーム



配分委員会副委員長による審査の講評



NPO法人 山口女性サポートネットワーク

暴力被害を受けた若年女性やDV被害女性たちの多くが行き場を失っています。赤い羽根テーマ募金の助成金を活用し、このたびは新たに2部屋を借りることもできました。また、シェルター退所後の自立支援にも活用させていただき、25家族受け入れて21家族が無事自立することができました。



(バスの車内に掲示されたポスター)

公益社団法人山口被害者支援センター

寄付者の皆様をはじめ、募金活動にご協力をいただきました関係機関の皆様方のご尽力に大変感謝申し上げます。心温まる皆様の募金は、一人でも多くの方にセンターの支援活動を知っていただくため、バス車内のポスター掲示や機関紙発行の各種広報活動費、また、被害者等に寄り添う支援員の養成費として、役立てさせていただきました。



(フードパントリーの様子)

異世代交流子育てサロンas is
(周南市)

皆さまの、心温まるご理解とやさしさをいただき、1年続けて、より多くの方々に支援することができましたこと、大変感謝しています。社会参加の1つとして、私たちの活動へのご寄付を選んでいただきありがとうございます。活動を広げられましたのも、お一人お一人のおかげです。ありがとうございました。



(セミナーの様子)

一口後見人プロジェクト
実行委員会(宇部市)

多数店舗・施設など様々な場所に於いて、一口後見人プロジェクトの募金箱の設置にご協力頂き、多大な募金をありがとうございました。

⑥ 特別助成プログラムによる活動

11団体に対して、221万円を助成

令和4年度 赤い羽根×福祉の輪づくり運動 特別助成プログラム

「ヤングケアラー」を支える 赤い羽根プロジェクト



専門職や関係者の勉強会及び研修
NPO法人 コネクト・ワン(周南市)

「ひきこもりの人」を支える 赤い羽根プロジェクト



不登校児童及びその世帯へのフードパントリー活動
地域食堂ふらっと(美祢市)



フードパントリー(毎週1回程度)、学校用品リサイクルの仕組みづくり
母子生活支援施設 沙羅の木(山口市)



日曜個別相談会、講演会
NPO法人Nest(下関市)

⑦ 新型コロナウイルス感染症への対応

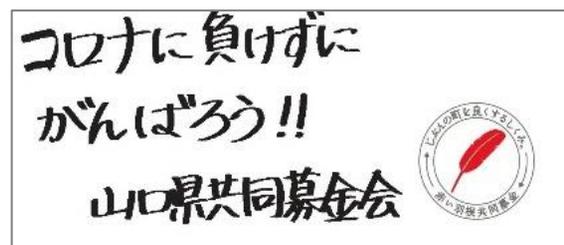
令和4年度 赤い羽根ポスト・コロナ社会に向けた福祉活動応援キャンペーン
～それでも繋がり続ける地域・社会をめざして～

フードパントリー活動助成・子どもの学習支援活動助成

28団体に対して、736万円を助成



(助成金交付式の様子)



大学生、留学生対象の食品、日用品配布会
山の田をきれいにする会(下関市)



毎週土曜日に学習の場を提供
土曜塾(防府市)



ひとり親家庭、一人暮らしの学生を
対象、食用品等の配布
ベストフレンズ(山口市)

⑧ 災害時の支援

【災害見舞金の支給】

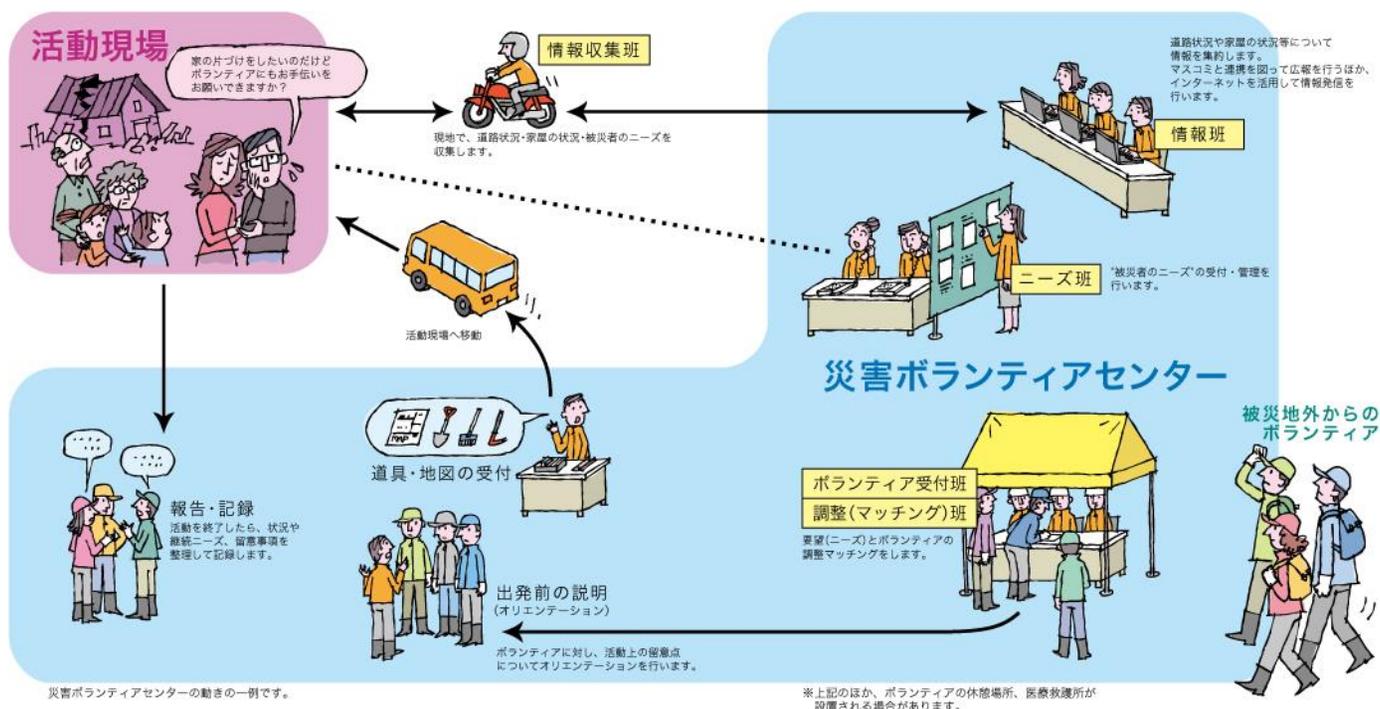
山口県共同募金会では、県内での火災や自然災害により住居を失われたり、お亡くなりになられたときに、見舞金を支給しています。

令和4年度は、94件の発生に対して、144万円を支給しました。

【災害等準備金による支援】

各都道府県共同募金会では、災害発生後すぐに災害復旧支援が行えるよう、毎年、募金実績額の3%を災害等準備金として積み立てており、災害発生時には準備金を取り崩して、災害ボランティアセンターの設置・運営等を支援します。

また、被災県の災害等準備金が不足した場合は、他の都道府県共同募金会が保有する準備金から必要額を拠出し、被災地を支援します。



※出展:内閣府ホームページ

(https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h22/01/special_01.html)

【義援金】

災害救助法が適用された災害の被災地の方々に見舞金をお渡しするための募金です。被災された方の当面の生活を支える資金となります。

山口県共同募金会には、令和4年度に、538,687円の義援金が寄せられました。

【支援金(災害ボランティア・NPO活動サポート募金)】

中央共同募金会が主体となって行っている、被災地等で活動するボランティアグループやNPOの活動を支援するための資金を集める募金です。

山口県共同募金会もその窓口になっています。



一募金の集め方一

募金期間中(10月~3月)は、自治会・町内会、民生・児童委員、企業や学校関係者など、多くの皆様のご協力により、県内各地で様々な共同募金運動が展開されます。

□募金方法

- 戸別募金:自治会の方々や募金ボランティアの皆さんが各家庭に募金を呼びかけます。
- 街頭募金:街角や人の集まる場所で募金を呼びかけます。
- 法人募金:企業等を訪問して寄付を依頼します。
- 職域募金:企業等の従業員の方に職場での募金を呼びかけます。
- 学校募金:学校において児童・生徒に募金を呼びかけます。
- イベント募金:イベントを企画して募金を呼びかけます。
- その他、子ども会募金、協力店募金、ネット募金などにも取り組んでいます。



【協力をお願いの際は…】

寄付をお願いする際は、下記の点にご配慮いただくと幸いです。

- 寄付するかしないか、いくら寄付するかは寄付者の任意です。
- 目安額があっても、金額にこだわらずご協力いただけるようご配慮ください。
- 「お宅以外は寄付しているので…」など強制感を持たれる依頼はお控えください。



知ってる? 赤い羽根共同募金



「法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律(不当寄附勧誘防止法)」について

法人等による不当な寄附の勧誘を禁止するとともに、当該勧誘を行う法人等に対する行政上の措置等を定めることにより、消費者契約法とあいまって、法人等から寄附の勧誘を受ける者の保護を目的としています。

共同募金は、寄附の勧誘に関して、適正な配慮を行い、これまで以上に理解促進に努めながら、募金運動を展開していきます。

○レノファ山口FC公式マスコットキャラクターレノ丸くん、「赤い羽根応援大使」に就任していただいています。

コラボグッズも作成し、寄付のお礼としてご寄付いただいた方にお渡ししています。



(令和4年度 赤い羽根共同募金運動キックオフイベント)



募金バッジ



レノ丸コラボ「ガチャガチャ募金」も実施

一企業・団体等との連携一

○募金百貨店プロジェクト



「寄付つき商品・企画」を販売し、売上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付していただいています。



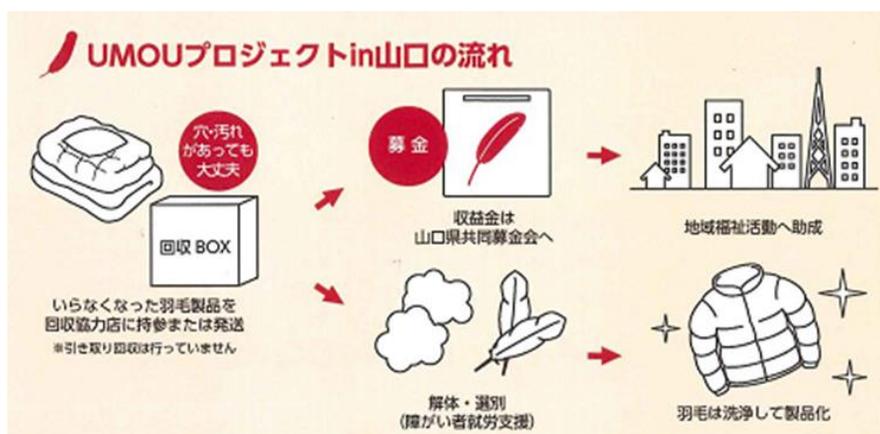
令和4年度 寄付額
5,898,594円



長門総合病院に設置された、2台の赤い羽根自販機
※売り上げの一部が赤い羽根共同募金への寄付金になります。

○UMOUプロジェクトin山口

不用になった羽毛製品のリサイクルの収益金が寄付金になります。



(河田フェザー様、寄付金贈呈式の様子)

令和4年度 回収枚数 : 羽毛製品3,369枚 寄付額 : 931,520円

MEP～未来を(M)笑顔に(E)プロジェクト(P)～

山口県立大学の学生サークルで、赤い羽根共同募金運動の推進にご協力いただいています。



(レノファ山口FCホームゲームでの街頭募金の様子)

(「赤い羽根・山口児童館コラボ企画
～キラキラ募金箱を作ろう～」の様子)

○共同募金への寄付と税制優遇

共同募金会への寄付は、法人、個人ともに、税制上の優遇措置の対象となります。

「赤い羽根共同募金」への寄付は、公益性、緊急性が高い寄付金として財務大臣が指定する「指定寄付金」とされ、法人寄付の場合は寄付金の全額を損金算入することができます。（共同募金会は、指定寄付金の対象となる数少ない団体のひとつです）。

また、個人による寄付も、所得控除または税額控除の適用を受けられます。

●法人のご寄付・・・法人税の「全額損金」算入

●個人のご寄付・・・所得税の所得控除または税額控除、住民税の税額控除

所得控除額＝寄附金額（年間所得の40%を限度とする額）－2,000円

税額控除額＝（税額控除対象寄附金額－2,000円）×40%

住民税額控除額＝{寄附金額（年間所得30%を限度とする額）－2,000円}×10%
（寄付先の共同募金会と同一県内に住所があることが必要）

○市町共同募金委員会一覧

市町共同募金委員会	所在地	電話番号
下関市共同募金委員会	〒751-0823 下関市貴船町3-4-1	083-232-2001
宇部市共同募金委員会	〒755-0033 宇部市琴芝町2-4-20	0836-33-3134
山口市共同募金委員会	〒753-0035 山口市上豎小路89-1	083-928-3068
萩市共同募金委員会	〒758-0041 萩市大字江向510	0838-22-2289
防府市共同募金委員会	〒747-0026 防府市緑町1-9-2	0835-22-3907
下松市共同募金委員会	〒744-0078 下松市西市2-10-16	0833-41-2242
岩国市共同募金委員会	〒740-0018 岩国市麻里布町7-1-2	0827-22-5877
光市共同募金委員会	〒743-0011 光市光井2-2-1	0833-74-3020
長門市共同募金委員会	〒759-4101 長門市東深川1321-1	0837-22-8294
柳井市共同募金委員会	〒742-0031 柳井市南町3-9-2	0820-22-3800
美祢市共同募金委員会	〒759-2212 美祢市大嶺町東分320-1	0837-52-5222
周南市共同募金委員会	〒745-8529 周南市速玉町3-17	0834-22-2115
山陽小野田市共同募金委員会	〒756-0814 山陽小野田市千代町1-2-28	0836-81-0050
周防大島町共同募金委員会	〒742-2106 大島郡周防大島町大字小松125-2	0820-74-2948
和木町共同募金委員会	〒740-0061 玖珂郡和木町和木2-15-22	0827-52-8644
上関町共同募金委員会	〒742-1402 熊毛郡上関町大字長島617-10	0820-62-0695
田布施町共同募金委員会	〒742-1517 熊毛郡田布施町中央南16-1	0820-53-1103
平生町共同募金委員会	〒742-1102 熊毛郡平生町平生村618-2	0820-56-8000
阿武町共同募金委員会	〒759-3622 阿武郡阿武町大字奈古3081-5	08388-2-2615

令和4年度 活動報告書

社会福祉法人山口県共同募金会

〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館

TEL 083-922-2803 FAX 083-922-2809

メール yamaguchi@akaihane.net

ホームページ <https://www.akaihane.net/>



山口県共同募金会への
寄付はこちらから